

## 春の選抜高校野球2012 2年連続5回目の出場決定！

1月27日（金）九州院野球部は昨年に続き春のセンバツ高校野球大会（主催 日本高等学校野球連盟・毎日新聞社）の代表校に選ばれました。

出場校は選考会によって選ばれ、新チームで臨んだ最初の公式戦となる秋季各都道府県大会・地区大会が選考資料となります。九州学院は秋季熊本大会で優勝し、大分で行われた秋季九州大会でも準優勝の成績を収め、春のセンバツ出場校になることが有力視されていました。

春のセンバツは1980年、2000年、2002年、2011年に続いて5回目の出場となります。（夏は7回出場）

全国の出場枠32校のうち、一般選考は29校、21世紀枠は3校となっており、3月15日に組み合わせ抽選会が行われ、3月21日に開会式が行われます。

午後3時40分、内村院長の机上の電話が鳴ると、院長室に陣取った多くの報道関係者は、一斉にカメラを構えその瞬間に備えました。

「ありがとうございました。一生懸命頑張らせて頂きます」と、院長が受話器を置き、「選抜出場が決まりました。お世話になります」と言う大きな拍手が起こりました。

その後、院長が校舎玄関前で報告を待ちわびていた野球部の選手達に、出場決定の報告とお祝いを述べると大きな歓声上がり、集まっていた学校や野球関係者が祝福の拍手を送りました。

選手達は報道陣のリクエストに応じて、主将を胴上げしたり帽子を飛ばしたり、出場の喜びを全身で表していました。

皆さま方の物心両面にわたるご支援を心からお願い申し上げます。